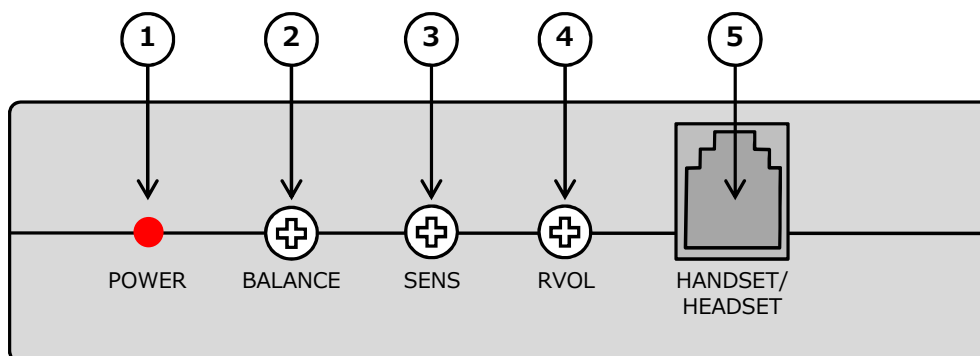


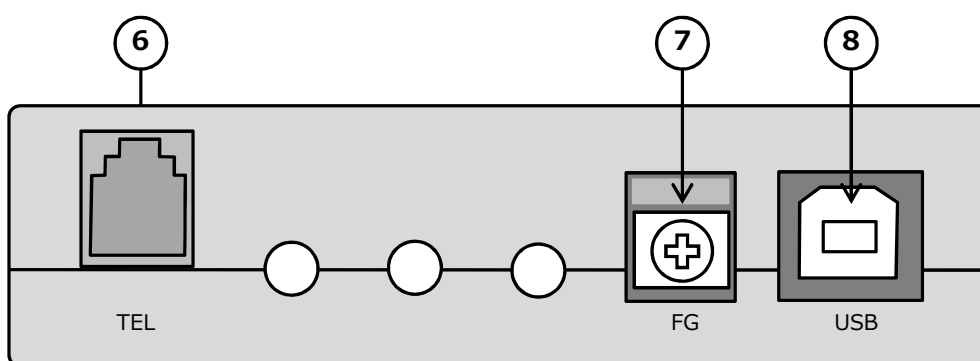
各部のなまえ①



正面図



背面図

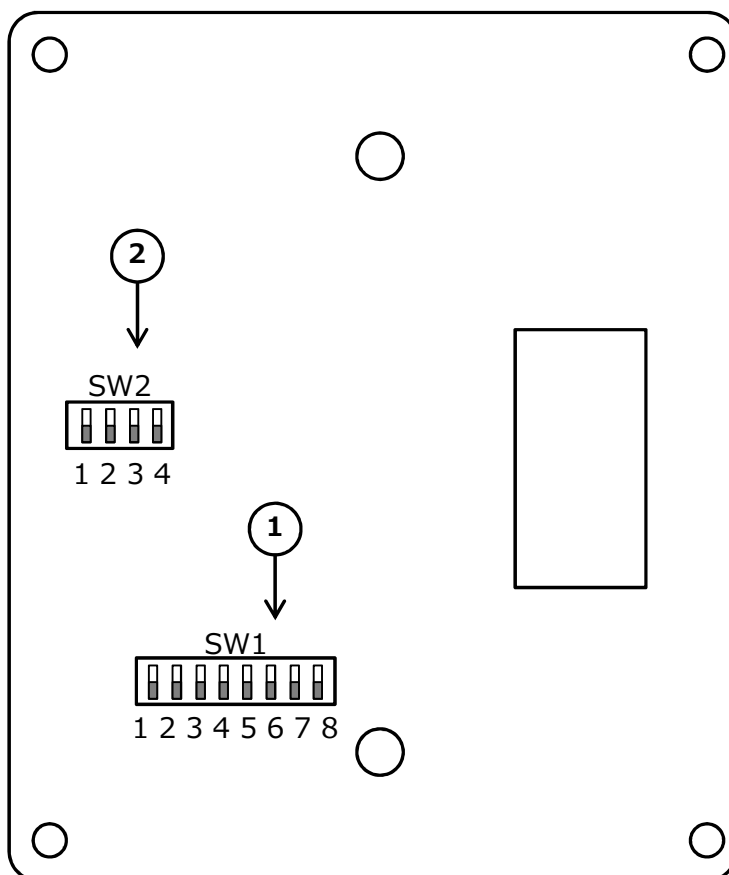


項番	名称	機能
①	POWER	電源がオンになると赤いランプが点灯します。 音声を検知すると消灯します。
②	BALANCE	録音用受話ボリュームです。 録音の受話音声を調整するために使用します。
③	SENS	音声検知用ボリュームです。 音声を検知する音声レベルを調整します。(受話)
④	RVOL	受話音量ボリューム/再生音量ボリューム SW1-6がオンの場合、有効となります。
⑤	HANDSET/HEADSET	ハンドセット（電話機の受話器）、またはヘッドセットを接続します。
⑥	TEL	電話機の受話器インタフェースと接続します。
⑦	FG	アース端子
⑧	USB	PCのUSBと接続します。

各部のなまえ②



底面図



項番	スイッチ	設定箇所	状態	動作仕様
①	SW1	DIPSW-1 (工場出荷時：OFF)	OFF	スピーカ[+]とGRDがコンデンサを経由して未接続
			ON	スピーカ[+]とGRDがコンデンサを経由して接続
		DIPSW-2 (工場出荷時：OFF)	OFF	スピーカ[-]とGRDがコンデンサを経由して未接続
			ON	スピーカ[-]とGRDがコンデンサを経由して接続
		DIPSW-3 (工場出荷時：OFF)	OFF	マイク[+]とGRDがコンデンサを経由して未接続
			ON	マイク[+]とGRDがコンデンサを経由して接続
		DIPSW-4 (工場出荷時：OFF)	OFF	マイク[-]とGRDがコンデンサを経由して未接続
			ON	マイク[-]とGRDがコンデンサを経由して接続
DIPSW-5	使用いたしません。OFFで使用してください。			
DIPSW-6 (工場出荷時：OFF)	OFF	ヘッドセットの受話と電話機を直接接続する		
	ON	電話機からの受話音とPCからの再生音をMIXし、ヘッドセットに出力する。		
	DIPSW-7~8	使用いたしません。OFFで使用してください。		
②	SW2	DIPSW-1~4	ノイズ対策用。使用する場合は、弊社までお問い合わせください。	

準備①：接続方法

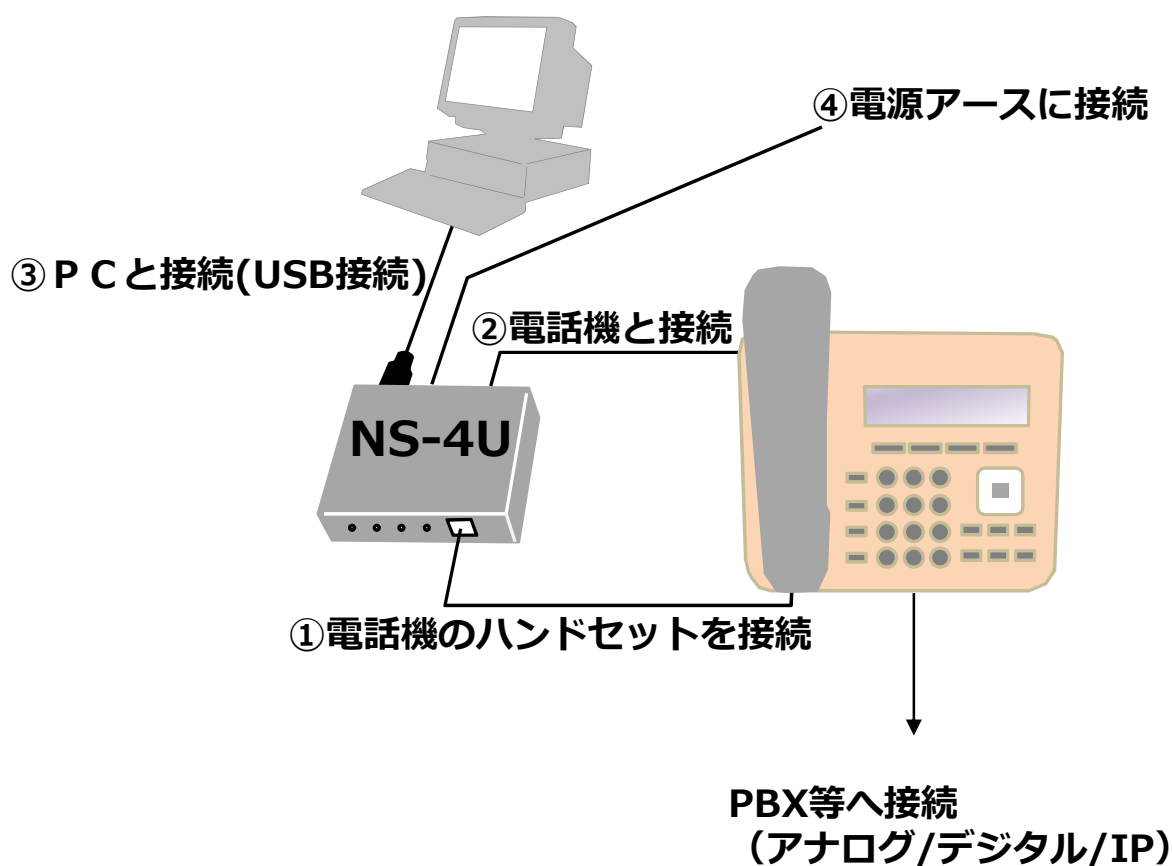


- ①電話機本体から受話器（ハンドセット）をはずし、本機前面のHANDSET/HEADSETジャックに接続します。（下図①を参照してください。）
- ②添付品テレホンケーブルを電話機側の受話器用ジャックと本機背面のTELジャックに接続します。（下図②を参照してください。）
- ③添付品USBケーブルにて本機とPCを接続します。（下図③を参照してください。）
- ④FGコード（市販品）を、電源アースに接続します。（ノートPCなど、電源アースに接続できない場合に使用します。PCが電源アースに接続されている場合は、不要です。）

※底面のDIPスイッチは工場出荷の状態です。必ずお使いください。

※環境状態によっては、送話又は受話、録音ファイルにノイズが発生する場合があります。

※PCのアースを接続しない場合、ノイズが発生する場合があります。必ず、アースを接続してください。



ハードウェア機能



項番	分類	機能名	機能
1	録音/再生	通話録音機能	通話内容を録音します。
2		再生機能	録音ファイルをヘッドセットに再生します。
3	音声検知	音声検知機能	受話音の有音・無音を検知します。
4	調整	音声検知調整機能	音声検知の感度を調整します。
5		バランス調整機能	受話音（録音）の音量を調整します。
6		ヘッドセット受話音量調整機能	ヘッドセットへの音量を調整します。
7	切替	再生音モード切替機能	専用APなしで通話用ヘッドセットにて再生音を聞くことができます。
8	監視	監視機能	USBケーブルの抜けを監視します。

ハードウェア仕様

項番	項目	仕様
1	温度	動作時 : 5~40℃ 非動作時 : -10~43℃
2	湿度	動作時 : 20~80% (但し、結露なきこと) 非動作時 : 8~90% (但し、結露なきこと)
3	消費電力	DC 5V 500mA以下
4	USB	USB1.1準拠
5	外形寸法	88mm (W) ×24mm (H) ×74mm (D)
6	質量	約 85 g